

授業科目	職業選択と能力開発				単位	2		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	EN31802J		
開講年次	3・4年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	江田 康子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、新入社員研修、リーダー研修、管理職研修(リスクマネジメント)・また職場のコミュニケーション等企業研修の経験と国際線キャビンアテンダント12年のキャリアから、企業が求める人材として、能力開発ではプレゼンテーション能力と世界共通語である相手を尊重するマナーを学ぶ。</p> <p>また、職業選択では職業の視野を広げる為に企業研究を行う。大手企業だけではなく地場産業また学生が働きたい企業のリサーチを行う。</p> <p>アクティブラーニングでは、プレゼンテーション・模擬面接・グループ討議・コミュニケーションゲーム(言葉は伝わりづらい道具)・自己分析等実施。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職業の選択ができる。もしくは職業選択の方法を知ることができる。 2. 職業人として、世界共通語であるマナー・常識・モラルが理解できる。 3. 好感をもたれる態度・話し方等の重要性を理解し、日々実践することができる。 4. グループディスカッションで人との関わり方が理解できる。 5. 相手から評価されるプレゼンテーションのチェック項目を知り、表現方法の磨き方が理解できる。 6. 企業が必要とする基本的能力を身に付けるよう行動に移すことができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	50	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	0	0	15	10			25	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	0		15	10		0	25	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)	0			10			10	
態度 (DP4-2)			0	5		0	5	
態度 (DP4-3)				5		0	5	
技能・表現 (DP5-1)				10			10	
技能・表現 (DP5-2)			20				20	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
お客様・上司・先輩に対して好感をもたれる話し方、立ち居振る舞い等ができ、良好な人間関係を構築し、自分と他者を尊重し、互いの持てる能力を引き出し、活かせるコミュニケーションができる。				職業人としてコミュニケーションの重要性が理解でき、若者言葉等、人を不快にさせる言葉を学び、正しい言葉遣いを知り、好感を持たれる立ち居振る舞い等、日々意識して身に付けなければ本質的な自己改革には繋がらないことに気付き実践できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間	

				(分)
1	<p>テーマ・オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画・授業ルール 5 つ ・職業人としての倫理観・常識・モラルの解説 ・学生自己紹介(希望する職業) ・企業研究(リクナビ・マイナビ使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・学生自己紹介(プレゼンテーション) ・宿題 	<p>復習:当該部分を学内・家庭・実社会で思慮しながら実践する。</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
2	<p>テーマ・ソーシャルマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の営業活動は年齢、性別、障害があるなしにかかわらず、あらゆる人が対象者である。あらゆる人に受け入れられるソーシャルマナーは企業の利益に貢献することを理解し身に付け実践をする。 <p>(外見身だしなみ表情・態度・会話)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・今後すべての授業は礼で始まり礼で終わる(躰教育実施) 	<p>復習:当該部分を学内・家庭・実社会で思慮しながら実践する。</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
3	<p>テーマ・ソーシャルマナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し方 発声・滑舌・腹筋(話し方の基本) 聞きやすい声の重要性に気付く ・声による感情表現としてイントネーション・プロミネンス・ポーズ・チェンジオブペースの演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義と演習 	<p>復習:当該部分を学内・家庭・実社会で思慮しながら実践する。</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
4	<p>テーマ・ソーシャルマナーの総仕上げ</p> <p>(模擬面接・ビデオ撮影・フィードバック) ・チェックリストを用いて相手に好感を与えるポイントを学ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・アクティブラーニング 	<p>復習:社会で働く人をソーシャルマナーのチェックリストから評価してみる。</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
5	<p>テーマ・ユニバーサルデザイン・サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025 年は日本の人口の約 50%が 65 歳以上。企業の商品開発、サービスはあらゆる人に適合するユニバーサルデザイン・サービスの概念を理解し、行動・提案できることが重要。日本の現状を知ることが出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 	<p>復習:ユニバーサルデザイン・サービスが社会で使われていることに気付く</p> <p>予習:企業研究(宿題)</p>	60
6	<p>テーマ・ダイバシティー・ワークライフバランス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業研究(宿題)提出・働く職場の多様な人材について考え、生産性を上げ企業に貢献できるワークライフバランスを学び、職場の現状を知る。 ・企業研究(宿題)提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・DVD使用 	<p>復習:両親や社会で働く人からダイバシティーやワークライフバランスについて聞いてみる</p>	60
7	<p>テーマ・プレゼンテーション(企業研究)の指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業研究(宿題)提出済から企業 1 社を絞り、プレゼンテーションを行うため指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション準備のため各学生に指導・アドバイスを行う。 	<p>予習:プレゼンテーションの準備</p> <p>(ダイバシティー・ワークライフバランスを調べる)</p>	60
8	<p>テーマ・コミュニケーションゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉は伝わりづらく、不完全な道具を使って私たちはコミュニケーションをしていることに気づき、より良いコミュニケーションの方法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・アクティブラーニング 	<p>復習:言葉の不完全さを日々のコミュニケーションから理解する。</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60
9	<p>テーマ・心理学(TA)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の使い方でコミュニケーションが変わることに気づき、自己分析により己を知り、良く自分を変化変容する方法を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 	<p>復習:自分をより良く変化変容させるべく日々考えて行動する。</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60
10	<p>テーマ・グループディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矛盾したメッセージ(メラビアン)の法則) ・リーダー・書記・発表者を決め、時間管理の元、参加者は役割を意識し効果的なディスカッションを学び、実 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・アクティブラーニング 	<p>復習:自分の意見を言えない学生は心をコントロールして言う練習をしてみましょう。</p> <p>予習:プレゼンテーションの準備</p>	60

	践する。		備	
11	<p>テーマ・グループディスカッション</p> <p>・企業面接のグループディスカッションで使われた内容を実施。</p> <p>・リーダー・書記・発表者を決め、時間管理の元、参加者は役割を意識し効果的なディスカッションを学び、実践する</p>	<p>・講義</p> <p>・アクティブラーニング</p>	<p>復習：グループディスカッションのチェックリストを用いて自分自身の振り返りを行う。</p> <p>予習：プレゼンテーションの準備</p>	60
12	<p>テーマ・プレゼンテーションの実施</p> <p>・各学生が調べた企業研究のプレゼンテーション資料の準備・プレゼンテーション・質疑応答</p> <p>プレゼンテーション終了後各自評価</p>	<p>・講義</p> <p>・アクティブラーニング</p>	<p>復習：プレゼンテーションのチェックリストからより良く自分を変化させるヒントを得て日々努力する。</p>	60
13	<p>テーマ・プレゼンテーションの実施</p> <p>・各学生が調べた企業研究のプレゼンテーション資料の準備・プレゼンテーション・質疑応答</p> <p>プレゼンテーション終了後各自評価</p>	<p>・講義と演習</p> <p>・アクティブラーニング</p>	<p>復習：プレゼンテーションのチェックリストからより良く自分を変化させるヒントを得て日々努力する。</p>	60
14	<p>テーマ・DVD学習(感動伝説)</p> <p>・お客様満足から感動へ、お客様に感動を与えるホテルの日々と、働く人のモチベーションを学ぶ。各学生は感想の発表。</p>	<p>・講義</p> <p>・DVD 学習</p>	<p>復習：今まで学んできたことを日々身に付ける</p>	
15	<p>テーマ・4年生の就職活動報告</p> <p>・4年生の就職活動の報告と質疑応答</p> <p>・例年3年生からは沢山の質問がでます。</p> <p>・4年生はホットな情報を伝えてくれます。</p>	<p>・就職報告会</p>	<p>復習：今まで学んだことを常に復習する。</p>	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	新聞を読む練習をしておいてください。職業選択において新聞からの情報を得ておいてください。またリクナビ・マイナビも検索しておいてください。
テキスト	必要プリントを随時配布。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:「即戦力になる！！ビジネスコミュニケーション」第2版「日経BPソフトプレス」箱田忠昭 「AERA」(雑誌)朝日新聞出版 「PRESIDENT」(雑誌)プレジデント社
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業中で学んだことを学内・家庭・実社会で試しながら、実践してください。自分自身の品格を上げることが品格ある企業の就職へと結びついていきます。
達成度評価に関するコメント	試験・プレゼンテーション及びレポートの内容については、授業の中で指示をする。